

令和3年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

令和2年8月6日

上場会社名 株式会社 高田工業所

上場取引所

東 福

コード番号 1966 URL https://www.takada.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高田 寿一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 副島 淳一

TEL 093-632-2631

四半期報告書提出予定日

令和2年8月12日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日~令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	9,778	14.5	587	33.7	630	42.4	411	47.3
2年3月期第1四半期	11,432	0.9	439	250.0	442	204.1	279	307.5

(注)包括利益 3年3月期第1四半期 475百万円 (110.2%) 2年3月期第1四半期 226百万円 (123.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
3年3月期第1四半期	65.04	22.80
2年3月期第1四半期	44.16	12.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	33,621	11,881	34.6
2年3月期	28,523	11,552	39.6

(参考)自己資本 3年3月期第1四半期 11,616百万円

2年3月期 11,289百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭		
2年3月期		0.00		20.00	20.00		
3年3月期							
3年3月期(予想)							

- (注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
- (注)1.上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。
- (注)2. 令和3年3月期の配当予想につきましては、令和3年3月期の業績予想を引続き未定とさせていただきますため、現時点では未定としております。
- 3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

令和3年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息の目途が立っておらず、当該感染症が業績に与える影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、引続き未定とさせていただきます。適正かつ合理的な算出が可能になりましたら、後日速やかに開示をいたします。

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

3年3月期1Q	7,220,950 株	2年3月期	7,220,950 株
3年3月期1Q	892,133 株	2年3月期	892,097 株
3年3月期1Q	6,328,840 株	2年3月期1Q	6,328,984 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において合理的な業績予想の算出が困難であるため記載しておりません。

(参考)個別業績の概要

1. 令和3年3月期第1四半期の個別業績(令和2年4月1日~令和2年6月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常和	利益	四半期約	吨利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	9,220	△11.8	682	43.6	729	39.6	519	40.1
2年3月期第1四半期	10,459	△1.5	475	369.8	523	191.1	370	185.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四 半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	82.13	28.79
2年3月期第1四半期	58.62	16.35

(2) 個別財政状態

	総資産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	31,289	10,910	34.9
2 年 3 月期	26,072	10,531	40.4

2. 令和3年3月期の個別業績予想(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

令和3年3月期の個別業績予想につきましては、連結業績予想と同様、新型コロナウイルス感染症の終息の目途が立っておらず、当該感染症が業績に与える影響を現時点において合理的に算定することが困難であることから、引続き未定とさせていただきます。適正かつ合理的な算出が可能になりましたら、後日速やかに開示をいたします。

3. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

O B種株式(優先株式)

0 四至休息(侵犯休息)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
2 年 3 月期	_	0.000		9.008	9.008
3 年 3 月期	_				
3 年 3 月期(予想)		_	_	_	_

- (注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
- ※ 令和3年3月期の配当予想につきましては、令和3年3月期の業績予想を未定とさせていただきますため、現時点では未定としております。
- (注) 個別業績の概要につきましては、法定開示における四半期レビュー手続の対象外であります。

○添付資料の目次

1.	当旨	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の制限等による需要の低迷が続き、極めて厳しい状況が継続いたしました。未だ、新型コロナウイルス感染症の終息時期は不透明であり、経済活動は不安定な状況となっております。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、お客様の 設備投資や成長分野への投資動向が慎重な動きとなり、依然として厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下、当社グループといたしましては、新型コロナウイルス感染症に対する関係当局及びお客様からの要請に対応し、感染予防対策を講じながら、社員の安全・安心を最優先に確保したうえで、社会的責任やお客様に対する受注責任を果たすべく努めてまいりました。

また、平成30年度から令和2年度までを実施期間とする『中期経営計画』の最終年度として、各事業の総仕上げ及び総点検を行いながら、計画工事案件の確実な受注及び施工に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上面につきましては、製鉄プラントの建設工事が増加したものの、電力設備の建設工事が減少したことや、化学プラントの定修工事において未成工事が増加したことにより、連結売上高は97億7千8百万円(前年同四半期比14.5%減)となりました。

また、損益面につきましては、工事運営の効率化を行うなど工事原価全般についての削減に努めてまいりました結果、連結営業利益は5億8千7百万円(前年同四半期比33.7%増)、連結経常利益は6億3千万円(前年同四半期比42.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億1千1百万円(前年同四半期比47.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、336億2千1百万円で前連結会計年度末より50億9千7百万円増加いたしました。増加の主な要因は、未成工事支出金が41億5百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、217億3千9百万円で前連結会計年度末より47億6千8百万円増加いたしました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が25億6千3百万円、短期借入金が20億円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、118億8千1百万円で前連結会計年度末より3億2千8百万円増加いたしました。増加の主な要因は、利益剰余金が2億6千5百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の終息の目途が立っておらず、お客様への影響や当社グループの業績への影響規模を現時点で合理的に予想することが困難であるため、引続き未定とさせていただきます。適正かつ合理的な算出が可能になりましたら、後日速やかに開示をいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(事匠・111)
	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 560, 475	2, 633, 599
受取手形・完成工事未収入金等	13, 903, 196	13, 754, 893
有価証券	50,000	50,000
未成工事支出金	2, 379, 736	6, 485, 185
その他のたな卸資産	134, 634	139, 238
その他	199, 528	866, 674
貸倒引当金	△105, 655	△105, 655
流動資産合計	19, 121, 915	23, 823, 935
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 764, 332	2, 749, 731
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	378, 360	393, 843
土地	4, 026, 110	4, 026, 072
建設仮勘定	7, 187	253, 558
その他(純額)	147, 083	383, 769
有形固定資産合計	7, 323, 074	7, 806, 975
無形固定資産	439, 094	413, 241
投資その他の資産		
投資有価証券	252, 538	261, 141
繰延税金資産	1, 137, 053	1, 065, 825
その他	293, 676	293, 710
貸倒引当金	$\triangle 43,747$	$\triangle 43,747$
投資その他の資産合計	1, 639, 522	1, 576, 929
固定資産合計	9, 401, 690	9, 797, 147
資産合計	28, 523, 606	33, 621, 082
負債の部	, ,	, ,
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7, 980, 588	10, 544, 385
短期借入金	3,000,000	5, 000, 000
未払法人税等	304, 491	223, 723
未成工事受入金	266, 123	366, 394
完成工事補償引当金	28, 750	26, 620
工事損失引当金	29, 726	10, 279
その他	1, 281, 143	1, 307, 640
流動負債合計	12, 890, 822	17, 479, 043
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	569, 736	569, 736
退職給付に係る負債	3, 252, 586	3, 232, 152
その他	258, 181	458, 956
	4, 080, 503	4, 260, 845
負債合計	16, 971, 326	21, 739, 889
NICH III	10, 511, 520	21, 103, 003

		(= : 1 47
	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 642, 350	3, 642, 350
資本剰余金	1, 243	1, 243
利益剰余金	9, 496, 503	9, 762, 166
自己株式	△24, 853	△24 , 882
株主資本合計	13, 115, 243	13, 380, 877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58, 504	△53, 272
土地再評価差額金	△588, 028	△588, 028
為替換算調整勘定	$\triangle 437, 453$	△415, 533
退職給付に係る調整累計額	△741, 496	△707, 414
その他の包括利益累計額合計	△1, 825, 482	$\triangle 1,764,248$
非支配株主持分	262, 518	264, 564
純資産合計	11, 552, 279	11, 881, 193
負債純資産合計	28, 523, 606	33, 621, 082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	(平江・十八/	
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)
完成工事高	11, 432, 446	9, 778, 632
完成工事原価	10, 243, 873	8, 454, 707
完成工事総利益	1, 188, 573	1, 323, 925
販売費及び一般管理費	749, 359	736, 606
営業利益	439, 213	587, 318
営業外収益		
受取利息	3, 083	724
受取配当金	2, 988	570
受取賃貸料	6, 674	6, 627
労災保険料等還付金	10, 137	_
助成金収入	_	33, 835
その他	7, 072	20, 614
営業外収益合計	29, 955	62, 371
営業外費用		
支払利息	7, 297	6, 425
為替差損	7, 058	_
売上債権売却損	4, 931	4, 591
その他	6, 923	7, 913
営業外費用合計	26, 210	18, 930
経常利益	442, 959	630, 760
特別利益		
固定資産売却益	1,761	<u> </u>
特別利益合計	1,761	_
特別損失		
固定資産売却損	46	_
固定資産除却損	548	0
特別損失合計	595	0
税金等調整前四半期純利益	444, 124	630, 760
法人税、住民税及び事業税	19, 033	164, 192
法人税等調整額	150, 620	53, 075
法人税等合計	169, 653	217, 267
四半期純利益	274, 471	413, 493
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△4, 994	1, 885
親会社株主に帰属する四半期純利益	279, 465	411, 607

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)
274, 471	413, 493
\triangle 7, 524	5, 232
4,000	_
△77, 046	22, 460
32, 185	34, 082
△48, 385	61, 774
226, 085	475, 268
242, 150	472, 841
△16, 065	2, 426
	(自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日) 274,471 △7,524 4,000 △77,046 32,185 △48,385 226,085

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定について、当第1四半期連結累計期間において、 前連結会計年度末より重要な変更は行っておりません。